一　般　質　問　通　告　書

令和８年１２月３日（木）一般質問１日目

順位	要　　旨	議席	氏名・会派
1	**１．　物価高騰から市民生活を守り、地域経済を支える取組について** (1)　重点支援地方交付金を活用した生活者支援と事業者支援の実績や成果、課題のほか、プレミアム付商品券の実績や小規模商店・飲食店への効果について。また、今後の施策へ反映させる考えについて (2)　市内小規模事業者の経営状況や相談内容等の把握方のほか、省エネ設備導入支援の実績と効果について。また、商工会・金融機関等と連携した早期の経営相談や資金繰り支援の実施状況に加え、今後の事業継続支援の方策について (3)　船川地区におけるホテル宿泊者の飲食や買物の需要に関し、関係機関との連携を含めた取組の進捗状況や今後の課題について。また、消費喚起策を小規模商店や飲食店の利用増加につなげる考えについて (4)　昨冬の灯油等購入費助成の実績と評価について。また、灯油代等の負担が大きい世帯に対する今冬の対応策に加え、新たな交付金等が確保された場合の支援の優先順位について **２．　個別避難計画の実効性と、冬期間における市民の安全確保について** (1)　対象者や優先順位等を含めた個別避難計画の作成状況について。また、福川地区で実施した「ひなんさんぽ」の成果と課題、福祉避難所との連携状況、避難訓練・経路確認の実績について。さらに、関係部署間における危険箇所の共有や改善の実績、未対応箇所の改善方針、他地区へ展開させる考えについて (2)　避難支援者が不在または未確保の場合の対応方法、関係機関の連携実績、計画更新の実績について。また、孤立が想定される地区の通信・備蓄・避難所環境・防災人材に関する点検結果や課題のほか、代替支援者の確保や計画の更新、孤立対策を含めた今後の具体的な改善方針について (3)　バス運行事業者や除排雪関係者との協議状況、今冬における体制整備の状況について。また、バス停における除排雪の改善状況・方針に加え、船越地区の通学路等における危険箇所の除排雪方針や関係機関との連絡・情報共有の方法について (4)　昨冬における高齢者世帯等への除雪支援や除雪ボランティアの利用実績、支援を届けられなかった事例や対応が困難であった事例の有無について。また、今冬における排雪支援の準備状況のほか、関係者相互の情報共有を念頭に置いた避難路・生活道路の安全確保策について **３．　米価下落を踏まえた農業経営の安定と、男鹿の農業を次世代につなぐ取組について** (1)　米価下落と生産コストの負担は、市内米農家の販売収入・経営収支や来春以降の営農継続意向に対し、どのような影響を与えているのか。また、小規模な米農家を含め、現場の声をどのようにして必要な支援につなげるのか (2)　米農家に来春の肥料・燃料の購入や農業機械の支払いが迫る中、資金繰りや既存支援の利用にどのような課題があるのか。また、融資・利子補給・返済条件の相談等が必要な農家に対し、適切に届いているかを検証し、作付を判断する時期までに相談・支援体制をどのようにして整えるのか (3)　米価下落等を背景に規模縮小や離農を検討する米農家が生じた場合、引受先が決まるまでの農地管理や用水路・農道等の共同作業を地域でどのようにして維持するのか。また、現場の課題を関係機関と共有し、農地の引継ぎや地域の維持管理につなげるための具体的な対応策について	13	太田　　穣 （新　星　会）

一　般　質　問　通　告　書

令和８年１２月３日（木）一般質問１日目

順位	要　　旨	議席	氏名・会派
2	**１．　男鹿駅の利用環境の改善と観光客を迎えるおもてなしについて** (1)　男鹿駅待合室の開放時間の延長や利用環境の改善に向けた市の考えについて (2)　待合室に代わる待機・休憩スペースの確保や代替対策の検討について (3)　ＪＲ窓口の閉鎖時における対応策の検討について **２．　高校の統合に向けたスポーツによる魅力づくりと指導者の招聘について** (1)　全国大会を目指す部活動の創設に向けた県への働きかけについて (2)　スポーツを通じて地域住民の活力にもつながる学校づくりについて	1	夏井　博子 （男鹿未来の会）

一　般　質　問　通　告　書

令和８年１２月３日（木）一般質問１日目

順位	要　　旨	議席	氏名・会派
3	**１．　男鹿市公共施設等総合管理計画による公共施設の活用について** (1)　計画に基づく施設統廃合の進捗状況と成果について (2)　利用低調な施設や統廃合対象施設について、民間事業者や地域団体との連携による利活用を、どのように進めていく考えなのか (3)　公共施設の複合化や多機能化による利用促進に関し、今後の市の方針について (4)　施設削減後の地域住民の利便性確保について、どのような対応を考えているのか **２．　公共施設減少による地域コミュニティについて** (1)　公共施設の統廃合が地域コミュニティに与える影響について、市はどのように分析しているのか (2)　地域住民の交流機会や活動拠点の確保に向けた取組について (3)　自治会活動や地域運営組織との連携を、どのように強化していく考えなのか (4)　公共施設削減後も地域コミュニティ機能を維持するための具体的な方策について **３．　男鹿市内クマ対策ドローン活用について** (1)　市内における近年のクマ出没状況と被害実態について (2)　現在実施しているクマ対策に関する市の課題認識について (3)　ドローンを活用した監視や生息調査に加え、追い払い対策などは検討しているのか (4)　国・県の補助制度を活用したドローン導入のほか、実証事業に取り組む考えについて (5)　ＡＩ画像解析や赤外線カメラなど最新技術を活用したクマ対策に関する市の見解について	6	佐々木　克広 （男鹿未来の会）